



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年1月30日

東・名

上場会社名 株式会社鶴弥
コード番号 5386
代表者(役職名) 代表取締役社長
(氏名) 鶴見 哲
問合せ先責任者(役職名) 常務取締役管理本部担当
(氏名) 満田 勝己 (TEL) 0569-29-7311
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
4,943	△6.5		159	△34.7	282	△41.2	360	11.0
2025年3月期第3四半期	5,288	8.0	243	25.4	480	63.1	324	65.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2026年3月期第3四半期	円 銭		円 銭		円 銭		円 銭	
	47.94		—		—		—	
2025年3月期第3四半期	42.67		—		—		—	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
15,461	12,220	79.0	
2025年3月期	15,670	11,914	76.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 12,220百万円 2025年3月期 11,914百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	9.50	—	2.50	12.00
2026年3月期	—	4.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				6.50	10.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	円 銭
	6,700	△1.7	270	45.4	380
				△16.6	430
					254.2
					57.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

	2026年3月期3Q	2025年3月期	7,767,800株
② 期末自己株式数	419,816株	2025年3月期	244,916株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	7,513,833株	2025年3月期3Q	7,602,084株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における我が国経済は、個人消費に持ち直しの動きがみられた一方で、米国の通商政策、為替動向、物価上昇や金利上昇の長期化を背景に、国内景気への影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

また、当業界におきましては、建築基準法改正に伴う建築確認申請の遅延等が影響し、当社の業績に影響する持家着工戸数が前年同期比で10%以上の減少と低水準で推移しております。加えて、物価上昇に伴う建築コストの上昇や実質賃金の減少は高価格帯の注文住宅の需要減退に大きく影響し、粘土瓦にとっては厳しい状況が継続しております。

このような経営環境のもと、当社では、住宅会社への新規採用の営業活動を推進するとともに、新たに取引を開始した住宅会社の採用棟数の受注獲得に注力いたしました。また、製品開発面では、愛知県の主催する「2026愛知環境賞」において、当社及び創嘉瓦工業㈱の「アップサイクル型粘土瓦 スーパートライ110スマート『純いぶし』」に関する取り組みが評価され、優秀賞をいただけたことが決定いたしました。しかしながら、売上高につきましては、持家着工戸数の減少の影響と、前年同期に製品価格改定前の駆け込み需要があったことから、前年同期比6.5%減の4,943百万円となりました。

一方、損益面につきましては、製造工程の生産効率向上や品質改善のための設備投資を積極的に行いましたが、各種物価上昇の影響から、原材料費や設備維持・更新の修繕費等幅広く製造原価を押し上げました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上原価率は、前年同期比1.4ポイント増の73.5%となり、売上総利益は前年同期比11.3%減の1,309百万円となりました。

販売費及び一般管理費におきましては、継続的なコスト削減を行い、前年同期比6.6%減の1,150百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高4,943百万円（前年同期比6.5%減）、営業利益159百万円（前年同期比34.7%減）、経常利益282百万円（前年同期比41.2%減）、四半期純利益360百万円（前年同期比11.0%増）の減収増益となりました。

なお、前年同期には営業外収益で受取保険金139百万円を計上しております。また、当第3四半期累計期間には、固定資産（土地）の譲渡に伴う固定資産売却益として233百万円を特別利益に計上しております。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期累計期間末の資産につきましては、現金及び預金の増加623百万円（前事業年度末比33.5%増）等がありましたが、有形固定資産の減少947百万円（前事業年度末比9.2%減）等により、15,461百万円（前事業年度末比1.3%減）となりました。

負債につきましては、短期借入金の減少400百万円（前事業年度末比30.8%減）等により3,241百万円（前事業年度末比13.7%減）となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加311百万円（前事業年度末比4.8%増）等により12,220百万円（前事業年度末比2.6%増）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて223百万円増加し、1,663百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は、219百万円となりました（前年同四半期累計期間に比べ305百万円の減少）。

営業活動による資金の増加要因としては、主に税引前四半期純利益516百万円及び減価償却費の113百万円等によるものです。

一方、営業活動による資金の減少要因としては、主に固定資産売却益233百万円及び法人税の支払額183百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は、622百万円となりました（前年同四半期累計期間に比べ539百万円の増加）。

投資活動による資金の増加要因としては、主に固定資産の売却による収入1,321百万円等によるものです。

一方、投資活動による資金の減少要因としては、主に定期預金の預入による支出額806百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、618百万円となりました（前年同四半期累計期間に比べ284百万円の増加）。

財務活動による資金の減少要因としては、主に短期借入金の減少額400百万円等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,858,158	2,481,286
受取手形及び売掛金	1,213,704	1,202,636
商品及び製品	960,321	905,733
仕掛品	67,384	56,974
原材料及び貯蔵品	157,744	158,501
その他	21,984	122,043
貸倒引当金	△364	△1,211
流動資産合計	4,278,933	4,925,965
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,106,384	8,125,950
その他（純額）	1,163,823	1,197,248
有形固定資産合計	10,270,208	9,323,199
無形固定資産	31,798	25,679
投資その他の資産		
その他	1,090,721	1,186,737
貸倒引当金	△1,210	—
投資その他の資産合計	1,089,511	1,186,737
固定資産合計	11,391,518	10,535,616
資産合計	15,670,451	15,461,582

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	299,700	246,840
電子記録債務	685,404	856,417
短期借入金	1,300,000	900,000
未払法人税等	137,539	42,858
賞与引当金	175,906	76,297
役員賞与引当金	—	5,000
その他	581,152	489,144
流動負債合計	3,179,704	2,616,558
固定負債		
退職給付引当金	170,811	138,928
役員退職慰労引当金	315,819	318,471
その他	89,682	167,494
固定負債合計	576,312	624,894
負債合計	3,756,016	3,241,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	6,423,511	6,734,841
自己株式	△100,954	△172,523
株主資本合計	11,433,882	11,673,644
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	480,551	546,485
評価・換算差額等合計	480,551	546,485
純資産合計	11,914,434	12,220,129
負債純資産合計	15,670,451	15,461,582

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	5,288,517	4,943,546
売上原価	3,812,300	3,633,611
売上総利益	1,476,216	1,309,935
販売費及び一般管理費	1,232,627	1,150,907
営業利益	243,589	159,027
営業外収益		
受取利息	234	4,623
受取配当金	21,422	24,475
受取賃貸料	85,776	79,284
受取保険金	139,351	—
助成金収入	1,668	42,691
その他	21,695	27,319
営業外収益合計	270,150	178,393
営業外費用		
支払利息	5,655	7,407
工場休止に伴う諸費用	12,184	19,870
その他	15,495	27,905
営業外費用合計	33,336	55,183
経常利益	480,404	282,237
特別利益		
固定資産売却益	—	233,856
特別利益合計	—	233,856
税引前四半期純利益	480,404	516,093
法人税、住民税及び事業税	102,070	101,043
法人税等調整額	53,937	54,820
法人税等合計	156,007	155,864
四半期純利益	324,396	360,229

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	480,404	516,093
減価償却費	139,256	113,828
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2,674	△363
賞与引当金の増減額（△は減少）	△85,689	△99,608
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△18,717	△31,882
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	6,789	2,652
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	5,857	5,000
受取利息及び受取配当金	△21,657	△29,098
支払利息	5,655	7,407
助成金収入	△1,668	△42,691
固定資産売却損益（△は益）	△499	△233,886
受取保険金	△139,351	—
売上債権の増減額（△は増加）	38,157	12,277
棚卸資産の増減額（△は増加）	100,508	64,240
仕入債務の増減額（△は減少）	△160,242	10,307
その他	74,878	48,557
小計	426,354	342,834
利息及び配当金の受取額	21,610	27,194
保険金の受取額	139,351	—
助成金の受取額	1,668	42,691
利息の支払額	△5,658	△9,723
法人税等の支払額	△58,401	△183,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	524,925	219,866
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△806,000
定期預金の払戻による収入	—	406,000
固定資産の取得による支出	△68,007	△299,848
固定資産の売却による収入	500	1,321,973
固定資産の売却に係る手付金収入	148,700	—
その他	1,167	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	82,359	622,124
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	△200,000	△400,000
自己株式の取得による支出	△47,717	△71,908
自己株式の取得のための預け金の増減額（△は増加）	—	△98,057
配当金の支払額	△86,440	△48,897
財務活動によるキャッシュ・フロー	△334,158	△618,863
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	273,127	223,127
現金及び現金同等物の期首残高	1,638,385	1,440,158
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,911,512	1,663,286

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)及び当第3四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

当社は、粘土瓦の製造・販売事業の单一セグメントであるため、記載を省略しております。